

3つの 絶景ポイント

夫婦岩は見る場所によって様々な表情を見せてくれます。それぞれの絶景ポイントから、夫婦岩の壮大な雄姿をご堪能下さい。



絶景ポイント② (展望台)



絶景ポイント②
からの眺望
約200m

絶景ポイント① (展望台)



絶景ポイント①
からの眺望

約150m

絶景ポイント③



絶景ポイント③
からの眺望



休憩所

P

バス駐車場



国司神社

- ……展望台
- ……ベンチ
- ……看板

妻岩



夫岩

菜の花祭り



4月下旬～5月上旬

ひまわり祭り



7月下旬～8月上旬

ライトアップ



年末年始・GW・盆

春は菜の花を、夏はヒマワリを植えて、夫婦岩を訪れる皆様の心を癒す活動をしています。満開の花々に彩られた大自然は、訪れる皆様の心を優しく包み込んでくれます。

ライトアップされ暗闇に浮かび上がる姿は、周囲をとりまく自然とも相まって、幻想的な風景を演出します。

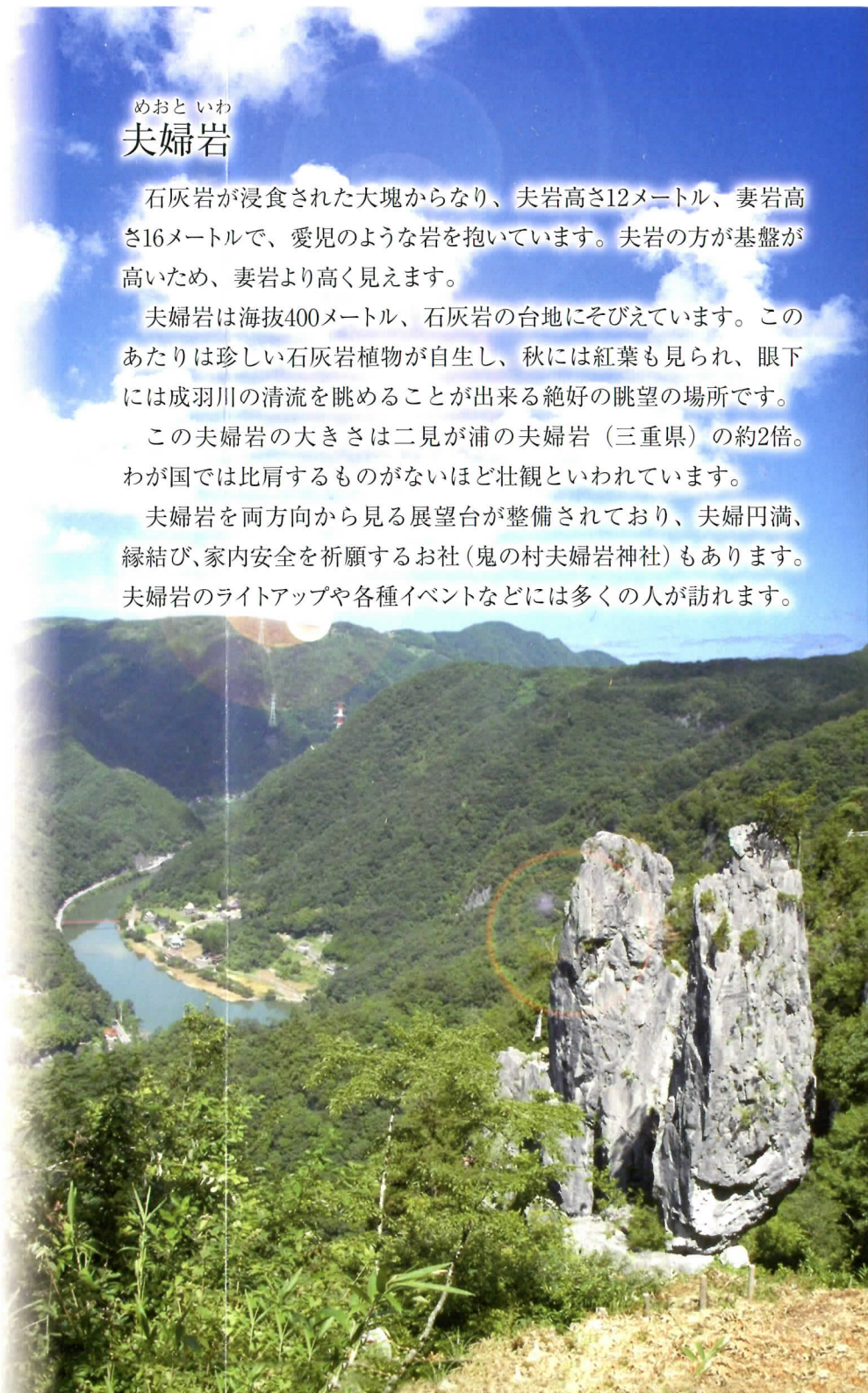
めおと いわ 夫婦岩

石灰岩が浸食された大塊からなり、夫岩高さ12メートル、妻岩高さ16メートルで、愛児のような岩を抱いています。夫岩の方が基盤が高いため、妻岩より高く見えます。

夫婦岩は海拔400メートル、石灰岩の台地にそびえています。このあたりは珍しい石灰岩植物が自生し、秋には紅葉も見られ、眼下には成羽川の清流を眺めることが出来る絶好の眺望の場所です。

この夫婦岩の大きさは二見が浦の夫婦岩（三重県）の約2倍。わが国では比肩するものがないほど壮観といわれています。

夫婦岩を両方向から見る展望台が整備されており、夫婦円満、縁結び、家内安全を祈願するお社（鬼の村夫婦岩神社）もあります。夫婦岩のライトアップや各種イベントなどには多くの人が訪れます。



めおといわ
夫婦岩にまつわる

昔ばなし

この夫婦岩がある木ノ村に、昔、大男、大女夫婦が住んでいました。夫は酒好きで仕事もせずに酒ばかり飲んでいました。女房は働き者で、夫に負けない力持ち。二人の間には派手なけんかが絶えませんでした。でも、夫婦とも息子はかわいがっていたそうです。

ある日、女房のとってきたウリを、夫が息子連れて大岩のてっぺんで盗み食いしていました。しばらく経つと、探しに来た女房に見つかってしまいました。夫は、手当たり次第にウリを投げつけました。そして、自分たちの愛児まで投げつけて死なせてしまったのです。

はっと我に返った夫婦たちは、悔やんで毎日毎日泣いて、神様に救いを求めました。「死んだ者は生き返ったりしない。谷にある一番大きな石を2つこの神社に運んで一生供養しなさい。」と命じられました。

夫婦は、谷にある何千トンもある2つの巨岩と、絶望の中で必死に格闘しました。そして自分たちの犯した罪はその岩より重いことを知ったのです。神は、後悔をする夫婦に鬼の神通力を与えました。格闘をするたびに鬼は大きくなっていきました。やがて巨岩を庭に移すことが出来たのです。

めおといわ
神はその岩に**夫婦岩**という名前を付けました。



夫婦岩案内マップ



お問い合わせ先
高梁夫婦岩の会 事務局
TEL (0866) 29-3233 090-9069-6629
FAX (0866) 29-3233
高梁市成羽地域局
TEL (0866) 42-3216

めおといわ
夫婦岩ガイド



高梁夫婦岩の会